

年金と暮らしの快適情報誌

2007 Summer

夏号

# ゆたか



「おたのび」のファンマン・ウキキョウ  
暑いからホットな  
本格派カレー

三列車で行こう！  
世界の豪華列車の旅

ベニス・シンブロン・  
オリエント・  
エクスプレス

私の文芸戦／佐藤隆子  
孤独な塀風

年金シヤーマナル

平成19年4月から  
スタートしました!!

離婚時の  
厚生年金の  
分割制度

新天地に挑む

# スペイン滞在で開眼 文学への新天地

清水 武さん(66歳) 由紀子さん(62歳)

## ●東京都昭島市

元新聞記者。海外特派員として10年間/シマに駐在した経験をもつ。定年後、準備期間を経て61歳でスペインに。1年後に帰国。以来、再度スペインを動ねたりしながら、名作を訪ねて世界各国を旅行。

## ●スペイン・マラガ

上段右:スペインの自宅で奥座敷。  
上段左:大学のクラスメートと揃ってホームパーティー。  
下段:ドン・ホセの案内者、セルバンテスの生誕の前で。



<http://homepage2.nifty.com/donky>

退職後の一時期を海外で過ごすシルバリーイフ型というビザ(査証)がある。スペインではこれを「年金者ビザ」という。  
「ビザ発行の条件は国によって異なりますが、スペインでは年金が年1万ドル(約120万円)以上あることが第一条件。いったん取得すれば、現地での更新も可能です」  
だから、日本人会のなかにも5年、10年とロングステイしている人もいる。  
「でも、移住とは違います。日本を捨てて相手国に骨を埋めることではなく、多くの人は日本に拠点を置いての長期滞在です」  
年金だけでロングステイができる国はほかにもたくさんある。どの国でどんな暮らしをするのかはその人の選択だ。清水さんは子どもの頃から憧れていた「ドン・キホーテ」の故郷・スペインを選び、マラガ大学に入学した。留学は、言葉を学び、世界各国の友人知人を得る方法としては最適だと清水さんはいう。休日には級友を招いてホームパーティー。1年のビザ期間は充実とともに終わった。ビザを更新せずに帰国を選んだ清水さん。  
「私はスペイン滞在を通して、世界文学紀行に開眼しました。だから今後は世界各国に名作の舞台を訪ね、逗留しようと思っています」

※上記の条件は、ビザ申請するにあたり必ず満たす必要があります。

30人ほどのコスタミーゴス(日本人会)のパーティー。左端が清水さん。

